

青学ボランティア新聞

相模原市立図書館
ボランティア
活動報告
特別号

制作班 Y A (中高生) 向けのブックリスト わい、ず☆とんとん 発行しました！



▲制作した冊子の表紙

12月、図書館から年4回発行されているYA (ヤングアダルト・中高生) 向けブックリスト『わい、ず☆とんとん』について『青学ボランティア特別号』を刊行した。冊子制作と併せてクイズ、プレゼント企画を実施した。左に制作班のメンバーによる編集後記を記載している。

メンバーから斬新で面白いアイデアが次々と挙がり、楽しく企画させていただきました。私の掲示板活用などの案も採用されてお届けでき、嬉しかったです。

手に取り、新しい出会いをお楽しみいただけましたら幸いです。(赤堀)

最初は図書館でのイベントは難しいのではと思っていましたが、曖昧だったアイデアが相談を重ねるにつれて形になっていくのがとても面白かったです。おはなし会班など他の班の活動も見学することができ、良い経験になりました。(川上)

企画、イラスト、編集を担当しました。自分自身が本に夢中になり始めたYA世代に向けてブックリストを作ることは感慨深いものがありました。

キャラクター「ふわりん」を貸していただき、より自分たちのテーマに沿った「わい、ず☆とんとん」にすることができたと思います。(牧)

企画から展示準備まで携わり、仲間とアイデアを出し合い形にしていく過程を楽しみました。景品として葉も作成しています。ぜひクイズをきっかけに、おすすめ本を手にとっただけだと幸いです。(宮井)

また、本新聞は制作班が企画・制作を担当している。12月に活動を終えた読書班・おはなし会班の活動報告を含めたボランティア活動の集大成をぜひ手に取って確認してほしい。

読書班 展示企画テーマ 月と星

読書班では9月と12月とで展示企画を実施した。図書館の中から自らがオススメする本をテーマに沿って展示し、新たな本と出会う機会を与える活動である。

中でも12月は、相模原市がJAXAに親交があることから「月と星」をテーマに選んだ。展示の飾りやPOPの作成だけでなく、見た人が楽しめるようにと宇宙に関する葉も作成した点が工夫点である(写真・下)。

展示企画を実施した学生二人は、幼いころ好きだった本を再発見したことや、新たな本のジャンルに挑戦できたこと話した。また、二人は青山学院大学で司書課程を取得しており、図書館で働くことのイメージを掴むことにもつながったと話している。



▲展示全体



▲装飾と景品の葉

おはなし会班 読み聞かせ 実施しました！

本年度、おはなし会班は図書館や書店での読み聞かせを通して、子どもたちと直接ふれあい、本の魅力を伝える活動を行った。

この活動では、まず事前に読む本を決め、何度も練習を重ねた上で本番に臨む。子どもたちが飽きずに楽しめることを第一に考え、大型絵本やエプロンシアターなど、「特別感」のある本を取り入れることも大切に行っているという。本番では、



▲9月おはなし会の様子

声の抑揚や人形の動かし方を工夫し、全員に見えるよう意識するなど、細かな点にも気を配っていた。さらには読み聞かせの合間に手遊びを入れることで飽きさず楽しんでもらうことができた。



▲おはなし会班員

いう。子どもたちの反応を目の前で感じられることは、おはなし会班ならではの魅力だ。静かな空間で行う練習とは違い、目の前で「ここ知ってる！」といった声や笑顔に励まされ、「やっついてよかった」と感じる瞬間が何度もあったという。一方で、声の通り方や立ち位置、本の置き場所など、反省点も見つかり、次につながる学びとなった。馴染み深い読み聞かせを、自分ができる側になる新鮮さを実感し、来年度もおはなし会班として活動を続けたいという声も上がっている。



▲12月おはなし会の様子

活動を終えたボランティア学生の一人は、「あまり緊張はしなかったが、活動が終わってしまったことが少し寂しい」と語る。もともと本が好きで、「自分の読み聞かせが、誰かが本を好きになるきっかけになれば」という思いからボランティアに参加したと

コラム

相模原市立図書館を
青山学院大学が
相模原市に在学の
皆さまも利用できます！

〈貸出券の作り方〉

学生証など（住所と在学を確認できる書類）を持ち、一階入り口近くの登録カウンターにお越しください。

〈大学図書館と相模原市立図書館併用の魅力〉

◎小説、公的資料が豊富

↓大学図書館では貸出済みの状態ですぐに読めない場合でも、相模原市立図書館で利用可の場合がある

◎相模原市電子書籍サービス

↓電子書籍が借りられるサービス。一回の貸出につき二冊、一週間借りられ、自動的に返却される

詳しくは図書館ホームページをご確認ください。

★相模原市立図書館ボランティアとは？

2024年度より始まった青山学院大学シビックエンゲージメントセンター主催のボランティア活動です！学部・学科、所属キャンパス関係なく、本が好きな学生や図書館に興味のある学生が集っています。2026年度も参加学生募集予定です！興味のある方はシビックエンゲージメントセンターよりチェックしてください！